

今月のテーマは…

若手職員のアイデアを実現
ワクワク西尾創生コンテスト



未来に夢や希望を持てるようなワクワクする西尾市を実現するため、職員の斬新なアイデアを具現化する「ワクワク西尾創生コンテスト」を行っています。チーム西尾市の一員である職員の知恵を結集し、一丸となって西尾市の魅力を向上させます。

「ワクワク西尾創生コンテスト」とはどんな制度ですか。

市長 若手職員に、市の施策や事務改善に関する既成概念にとらわれない新しいアイデアを提案してもらおう制度です。昨年度から新たに始めました。

コンテストの狙いは何ですか。

市長 都市間競争が激しさを増す中、西尾市が他の市町村よりも抜きん出るための鍵は、**ゼロからイチを生み出す創造性**です。職員の創造性を具体的な事業として積極的に反映するとともに、新しいことに果敢にチャレンジできる組織にすることが狙いです。

コンテストの特徴は何ですか。

市長 一つ目は、提案者が**自分の考えを大勢の人の前で発表**することです。多くの職員から共感を得られ、モチベーションの向上につながります。二つ目は、**市長が審査**することです。提案全てに私が目を通します。アイデアを直接市長に届けるという、若手職員にとっては貴重な機会となります。三つ目は、**提案を実現**することです。優秀な提案は表彰するだけでなく予算化し、実現に向けて動き出しています。これまでになかった斬新なアイデアを実現することができます。



昨年度のコンテストの様子

どんな提案がありましたか。

市長 昨年度は38件もの提案があり、そのうち9つの提案が事業化に向けて動き出しています。そのうちのいくつかを紹介します。

●西尾市の地域活性化

Withエアリーブーズ

西尾市とホームタウンパートナー協定を締結したバレーボールチーム・デンソーエアリーブーズを盛り上げたい、という提案者の思いが込められた事業です。市役所の駐車場に**PRフラッグを掲げ**、「西尾にはエアリーブーズがある」ということをアピールします。エアリーブーズを市全体で応援する機運を高めることが目的です。

●にほんブログ村

SNSを活用し、西尾の魅力を発信していきます。地域特有のリアルな日常を写真に切り取って発信します。市内外問わず、多くの西尾ファンを獲得することが目的です。

●トイレをきれいにまちも

きれいに、西尾トイレ大賞 **屋外トイレをまちのシンボル**にして、観光の目玉となるように整備する事業です。トイレは誰もが使うもので、きれいで斬新なトイレが街中になれば観光客の興味を引くと考えます。まずは市内の屋外トイレの状況を調査し、計画を作ります。

これからのコンテストの展望を教えてください。

市長 コンテストを行うことで、**職員のやりがいの向上や育成につながる**と期待しています。制度をより良いものに改善しながら、職員のレベルアップと提案されたアイデアの実現に取り組んでいきます。これからどんな斬新なアイデアが実現するのか、「ワクワク西尾創生コンテスト」に期待してください。

事業について、詳しくは企画政
策課（☎65・2155）へ。



夏も近づく八十八夜 お茶を感じるスポットで初夏を満喫

稲荷山茶摘公園(上町)

稲荷山茶園が一望できます。一番茶茶摘み体験や、茶摘み娘の衣装で写真撮影ができます。詳しくは西尾観光案内所(☎57・7840/西尾コンベンションホール内)へお問い合わせください。



旧近衛邸(歴史公園内)

京都の公家・近衛家の邸宅の一部を移転。書院で抹茶サービス(1服400円/季節の和菓子付き/午前10時~午後4時)あり。



紅樹院(上町)

茶産業を広めた「茶祖の寺」として有名。境内には西尾茶の原樹が植えられています。

実相寺(上町)

開山聖一國師が茶の栽培を始めた^(ほど)と伝えられています。吉良氏の菩提寺で、本堂は市指定文化財です。



「西尾の抹茶」のルーツと宇治の抹茶

「西尾の抹茶」は、13世紀に実相寺の境内に茶種がまかれたのが始まりとされています。当時から、茶はおいしいだけでなく体に良いことで知られ、僧侶や貴族など限られた階級しか飲めませんでした。江戸時代から栽培が奨励され、多くの人々が愛飲するようになりました。明治時代に紅樹院の住職が京都の宇治から茶種と製茶技術を持ち帰って生産が本格化。「西尾の抹茶」は「宇治の抹茶」とルーツが同じともいえます。

はずストーンカップチャレンジレース2019 参加チームを募集

三河湾での手作りイカダレースに、友人や同僚などと参加し、「はずストーンカップ」を手に入れよう。

対 小学3年生以上で25メートル以上泳ぐことができる方

※チームの編成は次の①②のいずれも満たすこと

- ①成人が2人以上乗船する
- ②K部門は2人以上、D I Y部門は4人~6人、その他は4人以上が乗船する

時 7月28日(日) ▶受け付け…午前7時 ▶開会式…午前9時 ▶レース…午前9時30分
※荒天の場合は8月4日(日)に延期

場 東幡豆港・東幡豆海岸

競技部門 ▶エキスパート部門…1,000メートル

- ▶一般部門…1,000メートル
- ▶親子・レディース部門…1,000メートル
- ▶K部門…500メートル
- ▶D I Y部門…500メートル
- ▶スプリントレース…100メートル(D I Y部門は50メートル。K部門は実施しません)



募集チーム 72チーム(先着)

¥ ▶高校生以上…2,000円 ▶中学生以下…1,000円
※傷害保険料を含む。

申 6月21日(金)午後5時(必着)までに、申込書を直接または郵送、ファクスで西尾みなみ商工会幡豆支所(〒444-0702寺部町林添89-1/FAX62・3288)へ。申込書と開催要項は同支所と市商工観光課に用意。大会ホームページでダウンロードもできます。

問 はずストーンカップ実行委員会事務局 (☎65・2169/市商工観光課内)